



【カルボプラチン+ペムトレキセド+キイトルーダ療法について】



様

コース目

☺ **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強に残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
パンプタン	葉酸です	1日1回 内服	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑	☑
アプレピタントカプセル	吐き気止めです	内服	☑	☑	☑																			☑
グラニセトロン注 デキサート注	吐き気止めです	30分	☑																					☑
キイトルーダ注	抗がん剤です	30分	☑																					☑
ペムトレキセド注	抗がん剤です	10分	☑																					☑
カルボプラチン注	抗がん剤です	60分	☑																					☑

※ペムトレキセド注による副作用軽減のため、パンプタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコバル(ビタミンB12)の注射を行います。

☺ 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚症状	食欲不振・吐き気																							
	皮疹																							
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																							
	手足のしびれ																							
検査値	白血球減少																							
	赤血球減少(貧血)																							
	血小板減少																							
	腎機能低下																							
	肝機能低下																							

* キイトルーダ注の副作用につきましては別紙を用いてご説明します。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。